

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2014年10月2日～10月8日)

平成 26 年(2014 年)10 月 10 日

H E A D L I N E S

**政治**  
 主要政党が統一地方選挙に向けて党大会を開催【5日】  
 スヘティナ外相、仏及び独を訪問  
 ワレサ元大統領がキエフを訪問  
 コパチ首相、ブリュッセルを訪問

**経済**  
 政府が経済特区の改正法案を決定  
 中央銀行が更なる利下げ  
 9月の倒産件数は増加  
 ポーランドの信用格付けは最も「安定的」  
 HSBCが経済成長予測を下方修正  
 8月の輸出は3%の増加  
 IMFが経済成長予測を上方修正  
 自動車登録台数は堅調  
 原発建設のコストは誰が負担するのか  
 ヤン・ボサック ワルシャワ経済大学教授に外務大臣表彰を伝達

**大使館からのお知らせ**  
 教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分)  
 大使館広報文化センターの開館時間について  
 東日本大震災義捐金受付について  
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館  
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000  
[http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！  
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の

**政 治**  
**政 内**

**主要政党が統一地方選挙に向けて党大会を開催【5日】**

5日、11月16日に実施予定の統一地方選挙(注: 首長選挙の決選投票は11月30日)に向け、与党・市民プラットフォーム(PO)及び最大野党「法と正義」(PiS)をはじめとする主要政党が党大会及び地方集会等を開催した。コパチ首相は、POのワルシャワ・マゾフシェ地区党大会に出席し、POはポーランド国

民のために提供できるものを有している、国民に資する政治を行っていくことが重要である旨述べた。カチンスキPiS党首は、同党のワルシャワ・マゾフシェ地区党大会にて、ポーランドの更なる経済成長及び社会福祉政策の重要性等を主張しつつ、PiSのプログラムによってポーランドを変える必要がある旨主張した。

**外 政**

**スヘティナ外相、仏及び独を訪問【2日】**

2日、スヘティナ外相は、就任後初の外国訪問として仏及び独を訪問した。ポーランド・仏外相会談においては、ウクライナ情勢、EU気候変動対策、ワイマール・トライアングル(ポーランド・仏・独)協力につき意見交換が行われた。ポーランド・独外相会談においては、二国間関係、ウクライナ情勢、中東情勢及びEU枠内における協力につき意見交換が行われた。スヘティナ外相は、会談後に、ワイマール・トライアングルはEUの政策に影響力を与え得る重要な存在である旨述べた。

すべきである、プーチン露大統領は過ちを犯し戦車で問題解決をはかった、ロシアはこの闘いに勝つことができない旨述べた。

**コパチ首相、ブリュッセルを訪問【6日】**

6日、コパチ首相は首相就任後初の外国訪問としてブリュッセルを訪問し、シュルツ欧州会議議長及びファン＝ロンパイ欧州理事会議長と会談を行った。シュルツ議長との会談では、EU関連議題、ウクライナ情勢、欧州経済等につき意見交換が行われた。ファン＝ロンパイ欧州理事会議長との会談では、気候変動・エネルギー問題を中心に意見交換が行われ、コパチ首相は会談後にポーランド政府は国民のエネルギーへの支出を増大させないために闘っていく旨述べた。

**ワレサ元大統領がキエフを訪問【4日】**

4日、ワレサ元大統領は、クリチコ・キエフ市長の招待を受ける形でキエフを訪問した。同元大統領は、キエフ滞在中、ウクライナ国民は内部対立等を抱えていても今はロシアの攻撃的な姿勢に対して団結

**経 済**  
**経済・財政政策**

**政府が経済特区の改正法案を決定【7日】**

7日、政府は経済特区(SEZ)に関する法制度の改正案を決定した。改正案では、SEZの許可証が失効した場合、受けとっていた公的助成を返還することや私有地をSEZに含める際の基準の変更等について盛り込まれている。

とを決定した。政策金利の値下げは2013年7月以来1年3カ月ぶり。第3四半期の経済成長が減速する見込みであること及び中長期的にインフレ目標(2.5±1%)を下回る懸念が高まっていることを今次利下げの理由として挙げているが、利下げは0.25%ポイントに止まると見ていた大方の専門家の予想に反した結果となった。

**中央銀行が更なる利下げ【8日】**

金融政策委員会(RPP)は、10月の政策金利を前月より0.50%ポイント利下げした2.00%とするこ

**マクロ経済動向・統計**

**9月の倒産件数は増加【2日】**

9月の倒産件数は前年同月の66件より増加した71件となり、約2,500の雇用が失われた。製造及び貿易部門での債務不履行の増加が要因として考えられるが、1月～9月の累計では、前年同期の713社より少ない630社となっている。

**ポーランドの信用格付けは最も「安定的」【2日】**

格付会社ムーディーズ社は、過去10年殆どの欧州諸国の格付けが引き下げられているなか、ポーランドの信用格付けを2002年以来一環して「A2」としており、最も「安定的」な国となっている。財政赤字の改善及び公邸債務残高の減少が主な理由であるが、

経済減速及び財政目標達成に対する懸念も常に存在している。

比7.2%増となる1,596億ユーロ若しくは同6.3%増となる6,643億ズロチの予想が出ている。

**HSBCが経済成長予測を下方修正【2日】**

HSBCは、2014年経済成長予測を3.2%から3.3%に、2015年を3.6%から3.4%に下方修正した。生産過剰に伴うインフレ率低下及び大幅利下げの状態が改善されるには相当時間が掛かるとし、2015年のインフレ率予想についても、1.6%から0.9%に下方修正した。

**IMFが経済成長予測を上方修正【7日】**

IMFは最新の経済予測を発表し2014年のポーランドの経済成長予測を半年前の3.1%から3.2%に上方修正した。2015年の予測については3.3%を維持した。また、欧州新興国の経済成長率予測についても、ポーランドの失業率低下及びハンガリーの財政支出増大・金融政策緩和を要因として2.4%から2.7%に大幅修正した。他方、ユーロ圏の経済成長予測については1.2%から0.8%に下方修正し、ドイツ1国の場合でも1.7%から1.4%に下方修正している。

**8月の輸出は3%の増加【6日】**

8月の輸出は、前年同月比3.0%増、前月比9.7%減となる121億2千万ユーロであった。ズロチ建では、前年同月比2.0%増、前月比8.7%減となる507億8千万ズロチ。また、2014年通年では、前年

**ポーランド産業動向**

**自動車登録台数は堅調【6日】**

自動車関連調査会社である Samar によると、9月のポーランドにおける新車登録台数は27,614台であった。これは、前年同月比で10.62%の増加、前月比で18.27%の増加であった。1-9月

期の累計は277,142台であり、前年同期比14.38%の増加であった。また、Samar は、2014年末までの登録台数を315,000台と予測している。

**エネルギー・環境**

**原発建設のコストは誰が負担するのか【2日】**

PGEは、原発建設に対するファイナンスを検討しているが、その一つに消費者へコストを転嫁するものがある。こうしたモデルの導入について、専門

家は広く社会的な議論が必要であると指摘している。PGEのスポークスマンは、公式には多くのファイナンス・モデルを検討していることを発表しているものの、詳細については明らかにしていない。

**その他**

**ヤン・ボサック ワルシャワ経済大学教授に外務大臣表彰を伝達【3日】**

3日、山中駐ポーランド日本国大使公邸において、ヤン・ボサック ワルシャワ経済大学教授への外務大臣表彰伝達式が行われた。同教授の長年

にわたる日ポーランド経済関係発展に尽力したこと、学術面での日本経済に関する多数の著作及び日本の大学との交換留学制度の設立等の功績が表彰された。

**大使館からのお知らせ**

**教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分)**

現在、当館ホームページ上(<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/documents/kyoukasho26.pdf>)にて、平成26年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

**大使館広報文化センターの開館時間について**

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

### **東日本大震災義捐金受付について**

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成 27 年 3 月 31 日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記 HP をご覧下さい。

[http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm)

## 文化行事・大使館関連行事

### **【開催中】ワールド・ミュージック・デイズ ヴロツワフ 2014 【10月3日(金)～12日(日)】**

ヴロツワフ市にて、ISCM World Music Days 2014 主催による『ワールド・ミュージック・デイズ ヴロツワフ 2014』が開催されます。作曲家の板津昇龍氏、朴守賢氏、蒲池愛氏、徳永崇氏等の演奏が予定されています。

開催場所: <http://worldmusicdays2014.pl/program/miejsc/?lang=en>

詳細: <http://worldmusicdays2014.pl/?lang=en>

### **【予定】ポーランド松涛館空手選手権【10月11日(土)】**

スタルガルト・シュチェチンスキ市にて、スタルガルト空手協会「SHOBU-KAN」主催による『ポーランド松涛館空手選手権』が開催されます。

開催場所: スタルガルト・シュチェチンスキ市, Hala Sportowa OSiR ul. Pierwszej Brygady

詳細: <http://www.shobu-kan.stargard.pl/strona/>

### **【予定】第4回国際ヴロツワフジュニア・青年柔道選手権【10月11日(土)～12日(日)】**

オレシニツァ市にて、ドルノシロンスク柔道協会主催による『第4回国際ヴロツワフ・青少年柔道選手権』が開催されます。

開催場所: オレシニツァ市, ul. Jana Kochanowskiego 2

詳細: [http://www.dzjudo.org/akt.php?id=845&nr\\_strony=1](http://www.dzjudo.org/akt.php?id=845&nr_strony=1)

### **【予定】西山英峻先生記念チャンピオンシップ2014【10月11日(土)】**

ヴロツワフ市にて、伝統空手クラブ「コブ」主催による『西山英峻先生記念チャンピオンシップ2014』が開催されます。

開催場所: ヴロツワフ市, ul. Paderewskiego 35

詳細: <http://kobu.pl/>

### **【予定】第3回国際青少年柔道選手権 【10月12日(日)】**

ビェルスコ・ビャワ市にて、ポドベスキジェ・スポーツ協会「ヤノシク」主催による『第3回国際青少年柔道選手権大会』が開催されます。

開催場所: ビェルスコ・ビャワ市, ul. Karbowa 26

詳細: <http://www.judocup.com/>

### **【予定】日本文化紹介事業「日本の10月」【10月】**

ワルシャワにて、ヴィラヌフ宮殿博物館主催による日本文化紹介事業「日本の10月」が開催され、盆栽に関する講演や生け花の展示等が行われます。

開催場所: ワルシャワ, ヴィラヌフ宮殿博物館, ul. Stanisława Kostki Potockiego 10/16

詳細: [http://www.wilanow-palac.pl/japonski\\_pazdziernik\\_w\\_palacu\\_w\\_wilanowie.html](http://www.wilanow-palac.pl/japonski_pazdziernik_w_palacu_w_wilanowie.html)

### **【予定】私の目を見たポーランドの都市【10月～12月】**

ヴロツワフ市にて、ナイーブ・民族アートギャラリー主催による絵画展『私の目を見たポーランドの都市』が開催されます。阿山真也氏による作品が展示されます。

開催場所: ヴロツワフ市, ul. Kielbasnicza 31

### **【予定】算盤ワークショップ【10月15日(水)15:00～】**

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、石川智恵氏による算盤ワークショップが開催されます。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

登録連絡先: [japonia.polska@gmail.com](mailto:japonia.polska@gmail.com)

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00 , E メール: info-cul@emb-japan.pl,  
住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

**【予定】 雅楽演奏【10月16日(木)・18日(土)】**

ポズナン及びワルシャワにて、『いちひめ雅楽会』の雅楽演奏が開催されます。

<開催場所>

ポズナン: 10月16日(木) 18時, アダム・ミツキェヴィチ大学ホール, ul. Wieniawskiego 1

ワルシャワ: 10月18日(土) 18時, 国立フィルハーモニー, ul. Jasna 5

詳細: <http://www.filharmonia.poznan.pl>

[http://filharmonia.pl/strona-glowna\\_en/](http://filharmonia.pl/strona-glowna_en/)

**【予定】 現代日本破体書道展【10月17日(金)～11月2日(日)】**

トルン市にて、トルン旧市庁舎博物館主催による東洋書道芸術学会の破体書道の展示会『現代日本破体書道展』が開催されます。

開催場所: トルン市, Kamienica pod Gwiazda, ul. Rynek Staromiejski 35

詳細: <http://muzeum.torun.pl/jezyk/index/lang/en.html>

**【予定】 雅楽ワークショップ【10月20日(月)17:00～】**

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、いちひめ雅楽会による雅楽ワークショップが開催されます。

入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。開始17時。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00 , E メール: info-cul@emb-japan.pl,

住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

**【予定】 国際会議 2014 - New opportunities for Japan and V4 Cooperation【10月23日(木)】**

ウッチ市にて、ウッチ大学主催による会議『国際会議 2014 - New opportunities for Japan and V4 Cooperation』が開催されます。

開催場所: ウッチ市, The Faculty of Economics and Sociology, University of Lodz (41 Rewolucji 1905 Street, Lodz)

詳細: <http://ker.uni.lodz.pl/polish-japanese-conference-1/>

**【予定】 ポーランド剣道選手権【10月24日(金)～26日(日)】**

ポズナン市にて、ポーランド剣道協会主催による『ポーランド剣道選手権』が開催されます。

開催場所: ポズナン市, L.O. sw. Marii Magdaleny, ul. Garbary 24

詳細: <http://www.kendo.pl>

**【予定】 第9回日本文化の日【10月24日(金)】**

ノヴァ・ルダ市にて、ノヴァ・ルダ文化センター主催による「第9回日本文化の日」が開催されます。アンジェイ・ワイダ氏による絵画展、チェスワフ・ザビエグワ氏による日本装甲作成デモンストレーション、鯉ワークショップ、手ぬぐいワークショップ等が予定されます。

開催場所: ノヴァ・ルダ市, ノヴァ・ルダ文化センター, ul. Strzelecka 2a

詳細: <http://www.mok.nowaruda.pl/>

**【予定】 日本文化イベント「日本により近く」【10月25日(土)】**

ザブジェ市にて、学生スポーツクラブ「アイキドウ」による日本文化イベント『日本により近く』が開催されます。合気道デモンストレーションのほか、日本の伝統的な衣服・装甲・踊り、折り紙・書道ワークショップ、寿司の試食等が予定されています。

開催場所: ザブジェ市, Miejski Osrodek Sportu i Rekreacji, ul. Matejki 6



この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

**皆様からの情報提供をお待ちしています**

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

**【お問い合わせ・配信登録】**

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。  
[在ポーランド日本国大使館 newsml@wr.mofa.go.jp](mailto:newsml@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)